

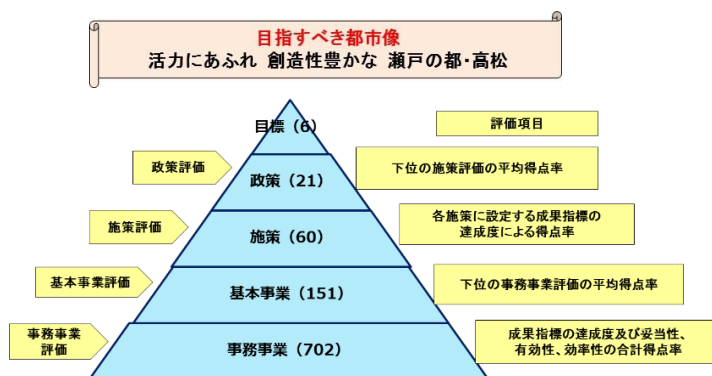
令和3年度行政評価結果の概要（対象：令和2年度実施事業）

1 行政評価の概要

限られた財源の下で、持続可能な街づくりを進めるため、市政運営を総合的にとらえるマネジメントシステムとして、行政評価システムを平成21年度から段階的に導入し、23年度から本格実施しています。この度は、令和2年度決算分について、高松市行政評価基本方針に基づき評価を実施し、その結果を取りまとめました。

総合計画の的確な進行管理、施策や事業の優先化、重点化を図るためのツールとして、6つのまちづくりの目標の下に構成される政策・施策・基本事業・事務事業について評価を実施しました。

階層ごとに評価を得点化し、その得点率を右表の基準によりA～Dの4階層に区分しています。

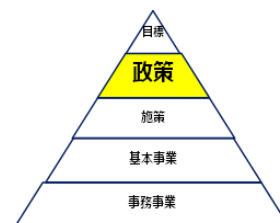


得点率	総合評価
86%～	A
71%～85%	B
56%～70%	C
～55%	D

2 令和3年度行政評価の概要

(1) 政策評価

- ア 対象 : 第6次高松市総合計画に定める全21政策
- イ 評価者 : 市長
- ウ 評価方法 : 下位の施策評価の平均得点率により評価
- エ 評価結果一覧



まちづくりの目標	A	B	C	D	計
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	2(1)	1(2)	0(0)	0(0)	3
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	2(2)	0(1)	1(0)	1(1)	4
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	0(1)	1(4)	1(0)	3(0)	5
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	1(3)	2(0)	0(0)	0(0)	3
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	1(2)	1(1)	1(0)	0(0)	3
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	1(1)	1(2)	1(0)	0(0)	3
計	7(10)	6(10)	4(0)	4(1)	21
割合	33.4% (47.6%)	28.6% (47.6%)	19.0% (0%)	19.0% (4.8%)	100%

※ () 内は令和元年度評価

C評価（4政策）

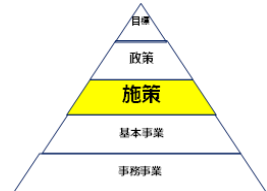
- ・心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成（P74）
- ・訪れたい観光・MICE（マイス）の振興（P114）
- ・快適で人にやさしい都市交通の形成（P196）
- ・参画・協働によるコミュニティの再生（P214）

D評価（4政策）

- ・基本的人権を尊重する社会の確立（P78）
- ・文化芸術の振興と発信（P100）
- ・元気を生み出すスポーツの振興（P110）
- ・国際・国内交流の推進と定住の促進（P122）

（2）施策評価

- ア 対象 : 第6次高松市総合計画に定める全60施策
 イ 評価者 : 各施策に置かれる評価担当局の局長
 ウ 評価方法 : 成果指標（最大3指標）の達成度を得点化
 エ 評価結果一覧



まちづくりの目標	A	B	C	D	計
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	6(6)	1(0)	1(1)	1(2)	9
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	5(6)	2(2)	1(1)	2(1)	10
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	2(6)	3(2)	1(2)	5(1)	11
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	11(15)	3(2)	1(0)	2(0)	17
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	4(6)	1(1)	2(0)	0(0)	7
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	2(3)	2(3)	0(0)	2(0)	6
計	30(42)	12(10)	6(4)	12(4)	60
割合	50.0% (70.0%)	20.0% (16.6%)	10.0% (6.7%)	20.0% (6.7%)	100%

※（）内は令和2年度評価

C評価（6施策）

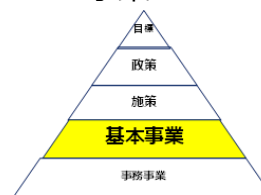
- ・子育て家庭への支援（P17）
- ・生涯学習の推進（P75）
- ・特産品の育成・振興とブランド力の向上（P94）
- ・不法投棄の防止（P158）
- ・公共交通の利便性の向上（P197）
- ・拠点性を高める交通網の整備と利用促進（P205）

D評価（12施策）

- ・生活困窮者等への自立支援（P37）
- ・人権尊重意識の普及・高揚（P79）
- ・平和意識の普及・高揚（P82）
- ・文化芸術の振興（P101）
- ・文化財の保存・活用（P105）
- ・スポーツの振興（P111）
- ・観光客誘致の推進（P119）
- ・国際・国内交流の推進（P123）
- ・防災・減災対策の充実（P133）
- ・環境保全活動の推進（P163）
- ・参画・協働の推進（P219）
- ・離島の振興（P223）

(3) 基本事業評価

- ア 対象 : 第6次高松市総合計画に基づく基本事業(151事業)のうち、下位の事務事業の全てが評価対象外であるものを除いた127事業
- イ 評価者 : 上位施策の評価担当局である局の局長
- ウ 評価方法 : 下位の事務事業評価結果の平均得点率
- エ 評価結果一覧



まちづくりの目標	A	B	C	D	計
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	9(13)	8(6)	3(1)	1(0)	21(20)
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	7(15)	5(2)	3(1)	3(0)	18(18)
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	8(21)	7(4)	6(2)	6(0)	27(27)
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	20(25)	9(8)	4(1)	2(1)	35(35)
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	7(11)	5(1)	0(0)	0(0)	12(12)
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	8(9)	3(5)	2(0)	1(0)	14(14)
計	59(94)	37(26)	18(5)	13(1)	127(126)
割合	46.5% (74.6%)	29.1% (20.6%)	14.2% (4.0%)	10.2% (0.8%)	100%

※ ()内は令和2年度評価

(4) 事務事業評価

- ア 対象 : 第6次高松市総合計画に基づく事務事業(702事業)のうち、評価対象外事業を除いた409事業
- イ 評価者 : 事務事業を所管する局長
- ウ 評価方法 : 成果指標(最大2指標)の達成度を得点化した客観的評価と妥当性、有効性、効率性の各区分の主観的評価の合計得点率
- エ 評価結果一覧



まちづくりの目標	A	B	C	D	計	評価対象外
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	64(76)	15(15)	12(9)	20(9)	111(109)	80(74)
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	42(58)	13(12)	6(5)	13(1)	74(76)	22(22)
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	42(79)	16(14)	20(7)	21(1)	99(101)	37(36)
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	37(50)	16(10)	9(8)	6(2)	68(70)	84(83)
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	10(23)	9(2)	2(1)	0(0)	21(26)	14(10)
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	26(27)	6(6)	0(1)	4(3)	36(37)	56(56)
計	221(313)	75(59)	49(31)	64(16)	409(419)	293(281)
割合	54.0% (74.7%)	18.3% (14.1%)	12.0% (7.4%)	15.7% (3.8%)	100%	

※ ()内は令和2年度評価

オ 今後の方向性評価

まちづくりの目標	拡充	継続	改善 継続	縮小	統合	完了	休止	廃止	計	評価 対象外
1 健やかにいきいきと暮らせるまち	3 (6)	104 (91)	3 (8)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	111 (109)	80 (74)
2 心豊かで未来を築く人を育むまち	1 (2)	65 (66)	6 (3)	0 (2)	1 (3)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	74 (76)	22 (22)
3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	6 (3)	73 (82)	14 (13)	3 (1)	0 (1)	2 (1)	0 (0)	1 (0)	99 (101)	37 (36)
4 安全で安心して暮らし続けられるまち	1 (2)	62 (58)	4 (4)	1 (3)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (1)	68 (70)	84 (83)
5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	0 (1)	17 (22)	2 (2)	0 (1)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	21 (26)	14 (10)
6 市民と行政がともに力を発揮できるまち	2 (4)	25 (21)	7 (11)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	36 (37)	56 (56)
計	13 (18)	346 (340)	36 (41)	4 (9)	1 (4)	6 (4)	0 (0)	3 (3)	409 (419)	293 (281)
割合	3.2% (4.3%)	84.6% (81.1%)	8.8% (9.8%)	1.0% (2.1%)	0.2% (1.0%)	1.5% (1.0%)	0% (0%)	0.7% (0.7%)	100%	

※ () 内は令和2年度評価

3 令和3年度行政評価結果の総括

(1) 総合評価結果について

政策評価では、全21政策のうち、13政策(62.0%)が比較的高評価のA・B評価となった一方、「心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成」をはじめとする4政策がC評価、「基本的人権を尊重する社会の確立」をはじめとする4政策がD評価となりました。また、施策評価では、全60施策のうち、42施策(70.0%)が比較的高評価のA・B評価となった一方、「子育て家庭への支援」をはじめとする6施策がC評価、「生活困窮者等への自立支援」をはじめとする12施策がD評価となりました。

基本事業評価では、評価対象事業の75.6%が比較的高評価のA・B評価となった一方、24.4%がC・D評価となりました。また、事務事業評価では、評価対象事業の72.3%が比較的高評価のA・B評価となった一方、27.7%がC・D評価となりました。

事務事業の今後の方向性評価については、評価対象事業のうち87.8%が「拡充」・「継続」、9.8%が「改善継続」・「縮小」となっています。

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響について

A・B評価の合計割合は、各階層において60%台から70%台となっており、全ての階層において、前回と比較して減少しています。この主な要因として、新型コロナウイルス感染症の影響が考えられます。

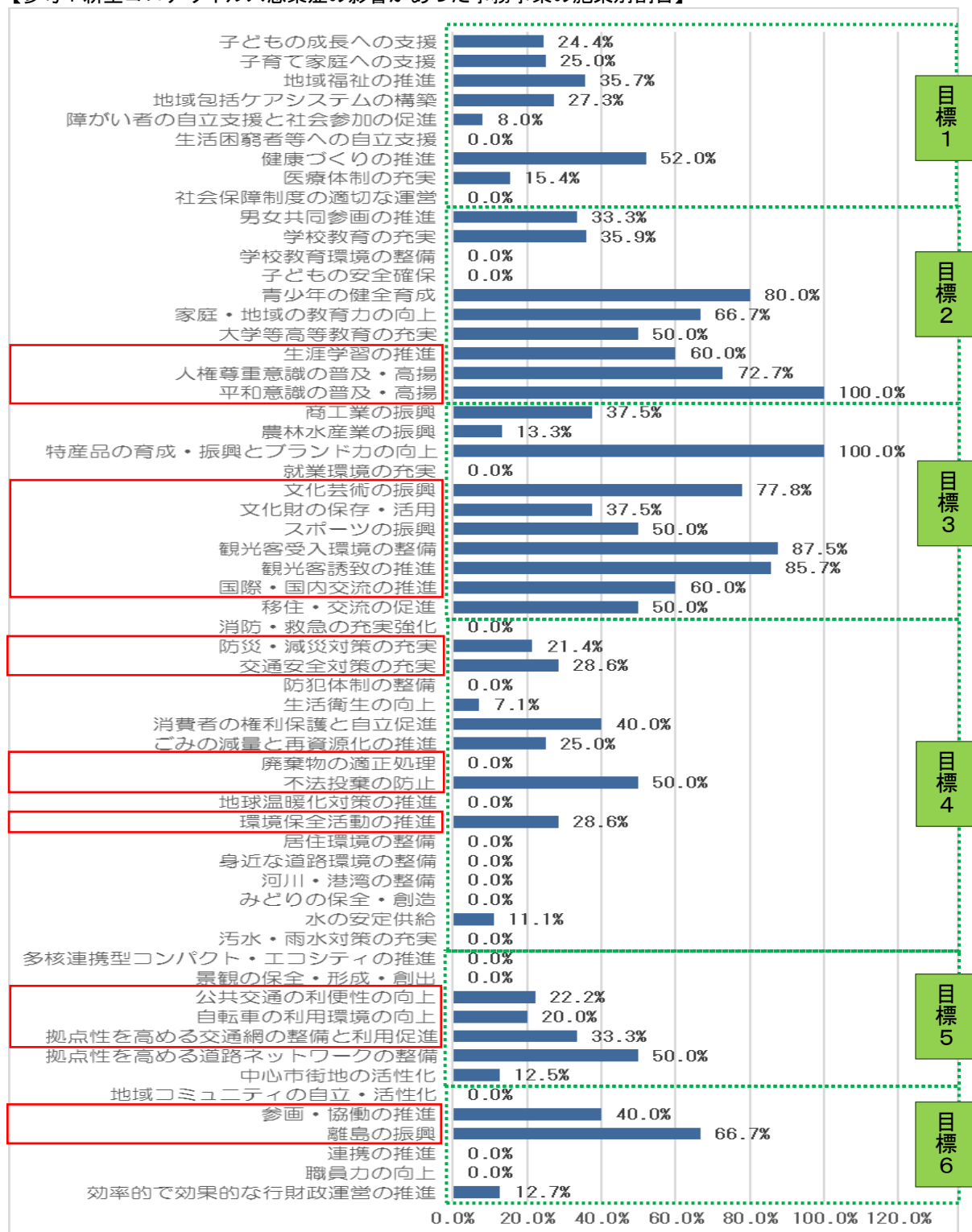
事務事業評価では、702事業のうち183事業で新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、まちづくりの目標2及び3においてその割合が高くなっています。

施策評価では、60施策のうち19施策で総合評価が前年度比で低下しています。このうち、まちづくりの目標2、3、5に位置付けられる施策については、いずれも新型

コロナウイルス感染症の影響がみられ、特に目標3では11施策中6施策が該当します。

事務事業評価及び施策評価における、成果指標の達成状況から、特に、まちづくりの目標2及び3の各階層において新型コロナウイルス感染症の影響が顕著に表れている状況を確認できます。

【参考：新型コロナウイルス感染症の影響があった事務事業の施策別割合】



は前年度比で総合評価が低下した施策

(3) 今後の取組について

各階層における客観的評価の実施により、第6次総合計画の進捗状況を的確に把握するとともに、外部評価である市民満足度調査結果も踏まえながら、各施策がより効率的・効果的に実施できるよう、施策・事業の優先順位や重点配分の決定、事務事業の改革・改善、取捨選択等を含めた継続的な見直しに取り組んでいく必要があります。

また、特に今回の行政評価で新型コロナウイルス感染症の影響がみられた事業については、ICTを活用するなど、実施手法の見直し・改善を積極的に行い、ウィズコロナからポストコロナを見据え、「新しい生活様式」を踏まえた取組を実践する必要があります。

これらの取組をとおして、第6次総合計画に掲げる本市の目指すべき都市像の実現に向けて、一層の取組を進めることが必要です。

※ 行政評価結果報告書が必要な方

本市ホームページ

(<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shinotorikumi/keikaku/sogo/hyoka/index.html>) からダウンロードしてください。